



## 平成28年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 フェリシモ  
コード番号 3396 URL <http://www.felissimo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢崎 和彦  
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 村上 紀子

TEL 078-325-5555

四半期報告書提出予定日 平成27年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年2月期第2四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第2四半期	17,207	△6.1	254	—	421	—	539	—
27年2月期第2四半期	18,331	△9.3	△234	—	△150	—	△201	—

(注) 包括利益 28年2月期第2四半期 472百万円 (—%) 27年2月期第2四半期 △181百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第2四半期	54.67	—
27年2月期第2四半期	△20.41	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第2四半期	38,112	—	25,169	—	66.0	—
27年2月期	38,822	—	24,697	—	63.6	—

(参考) 自己資本 28年2月期第2四半期 25,169百万円 27年2月期 24,697百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年2月期	—	0.00	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年2月期の連結業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,250	△3.9	68	—	272	—	627	—	63.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) 、除外 1社 (社名) 芬理希夢(北京)商貿有限公司  
詳細は、【添付資料】P.3「2. サマリー情報(注意事項)」に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご参照ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無  
詳細は、【添付資料】P.3「2. サマリー情報(注意事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年2月期2Q	10,043,500 株	27年2月期	10,043,500 株
② 期末自己株式数	28年2月期2Q	180,402 株	27年2月期	180,402 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年2月期2Q	9,863,098 株	27年2月期2Q	9,863,098 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
4. 補足情報 .....	9
販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成27年3月1日～平成27年8月31日)におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、個人消費は底堅い動きとなり、原油価格下落の影響や各種政策の効果もあり、景気は緩やかな回復基調が続いていました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、顧客継続率向上とコスト効率の改善に取り組んでまいりました。手づくり生活を提案する「Couturier(クチュリエ)」は、基本シリーズの充実と新カテゴリーの開発により顧客数を増やしました。また、暮らしを素敵に変えるレッスンシリーズ「しあわせ生活プログラム」や、日常生活が楽しくなるユニークな「ユーモア雑貨」の売上は、前年同期を上回りました。

新規事業の分野では、ファッションブランド「haco.(ハコ)」はスマートフォン経由で、人気の猫グッズシリーズはポップアップショップでそれぞれ売上げを伸ばしました。また、当社の現有リソースをビジネスパートナーへ向けて開放するビジネスコラボレーション事業では、兵庫県の平成27年に誕生する新生児家庭を対象とした子育て支援事業「兵庫県版ギフトカタログ」の一括受託が決定し、カタログ配送及び商品出荷をスタートさせました。なお、ふるさと納税関連の事業を受託し、カタログ制作を行いました。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は17,207百万円(前年同期比 6.1%減)となりました。売上高が前年同期を下回ったのは、当期間中の延べ顧客数が前年同期を下回ったことと顧客の購入単価が下がったことによるものです。返品調整引当金繰入額及び戻入額調整後の売上総利益は9,168百万円(前年同期比 4.1%減)となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、ダイレクトメールやカタログに関する経費効率の改善を進めたことで広告費が前年同期に比べて減少しました。また、人件費でも効率化やコスト削減に取り組んだことで、販売費及び一般管理費は8,914百万円(前年同期比 9.0%減)となり、営業利益は254百万円と前年同期の営業損失234百万円に比べて改善しました。

営業外損益では、為替差益等の営業外収益が168百万円となり、経常利益は421百万円(前年同期は経常損失150百万円)となりました。特別損益では、当社が所有しておりました美術品等の売却による固定資産売却益158百万円を特別利益として計上いたしましたほか、固定資産除却損9百万円を特別損失として計上しております。税金等調整前四半期純利益は578百万円(前年同期は税金等調整前四半期純損失233百万円)となったことから、四半期純利益は539百万円となり、前年同期の四半期純損失201百万円に対して黒字転換となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債、純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、現金及び預金、有価証券及びたな卸資産の増加があったものの、売掛金の減少並びに減価償却が進んだことによる有形固定資産及び無形固定資産の減少等により前連結会計年度末と比べ710百万円減少し、38,112百万円となりました。

負債合計は、仕入債務の減少等により前連結会計年度末と比べ1,182百万円減少し、12,942百万円となりました。

純資産合計は、四半期純利益の計上等により前連結会計年度末と比べ472百万円増加し、25,169百万円となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて1,189百万円減少し、15,370百万円となりました。

営業活動の結果増加した資金は376百万円(前年同期比 96.1%増)となりました。これは主に仕入債務の減少1,123百万円及びたな卸資産の増加419百万円があった一方で、税金等調整前四半期純利益の計上578百万円、減価償却費の計上706百万円及び売上債権の減少930百万円となったことによるものであります。

投資活動の結果減少した資金は1,560百万円(前年同期比 79.5%増)となりました。これは主に定期預金の預入が払戻を上回ったことによる支出929百万円及び有価証券の取得による支出499百万円によるものであります。

財務活動の結果減少した資金は22百万円(前年同期比 66.2%減)となりました。これは主にリース債務の返済による支出であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成27年10月2日に開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」で記載しましたように、今後の受注の状況、販売費及び一般管理費の見通し等、現時点では不確定な要素もあることから、前回予想(平成27年7月8日公表)を変更していません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度末において連結子会社でありました芬理希夢(北京)商貿有限公司は当第2四半期連結会計期間末日現在清算中であり、大半の清算手続きが完了し、かつ、重要性が著しく低下したため、連結の範囲から除いております。なお、連結範囲除外までの損益計算書については、連結しております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、計算に用いる割引率を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率に変更しております。

この結果、当第2四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,205	17,355
売掛金	3,625	2,695
有価証券	—	487
信託受益権	1,622	1,190
商品	5,129	5,553
貯蔵品	95	90
未収還付法人税等	33	—
その他	463	536
貸倒引当金	△61	△57
流動資産合計	28,113	27,851
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,661	1,588
土地	3,984	3,984
その他(純額)	519	449
有形固定資産合計	6,165	6,022
無形固定資産	4,106	3,808
投資その他の資産		
投資有価証券	178	174
その他	260	255
貸倒引当金	△1	△0
投資その他の資産合計	437	429
固定資産合計	10,709	10,260
資産合計	38,822	38,112
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,158	1,859
支払信託	5,939	5,116
未払法人税等	—	55
販売促進引当金	259	270
その他の引当金	318	263
その他	2,213	2,096
流動負債合計	10,889	9,662
固定負債		
退職給付に係る負債	2,774	2,791
その他	461	488
固定負債合計	3,235	3,280
負債合計	14,125	12,942

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,868	1,868
資本剰余金	4,842	4,842
利益剰余金	18,397	18,936
自己株式	△385	△385
株主資本合計	24,723	25,262
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14	11
繰延ヘッジ損益	37	△1
為替換算調整勘定	66	17
退職給付に係る調整累計額	△143	△120
その他の包括利益累計額合計	△25	△92
純資産合計	24,697	25,169
負債純資産合計	38,822	38,112

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
売上高	18,331	17,207
売上原価	8,781	8,095
売上総利益	9,550	9,111
返品調整引当金戻入額	126	136
返品調整引当金繰入額	115	79
差引売上総利益	9,561	9,168
販売費及び一般管理費	9,795	8,914
営業利益又は営業損失(△)	△234	254
営業外収益		
受取利息	7	7
為替差益	26	105
受取補償金	11	9
その他	38	46
営業外収益合計	83	168
営業外費用		
その他	0	1
営業外費用合計	0	1
経常利益又は経常損失(△)	△150	421
特別利益		
固定資産売却益	—	158
関係会社清算益	—	8
特別利益合計	—	166
特別損失		
固定資産除却損	23	9
関係会社清算損	60	—
特別損失合計	83	9
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△233	578
法人税、住民税及び事業税	3	37
法人税等調整額	△35	1
法人税等合計	△32	38
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△201	539
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△201	539

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△201	539
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	△2
繰延ヘッジ損益	△0	△39
為替換算調整勘定	14	△48
退職給付に係る調整額	—	23
その他の包括利益合計	19	△67
四半期包括利益	△181	472
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△181	472
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△233	578
減価償却費	554	706
固定資産売却損益(△は益)	—	△158
固定資産除却損	23	9
引当金の増減額(△は減少)	92	△48
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	40
受取利息及び受取配当金	△7	△7
売上債権の増減額(△は増加)	742	930
たな卸資産の増減額(△は増加)	△298	△419
仕入債務の増減額(△は減少)	△788	△1,123
未払金の増減額(△は減少)	△163	△350
その他	209	173
小計	130	331
利息及び配当金の受取額	11	6
法人税等の還付額	50	38
営業活動によるキャッシュ・フロー	191	376
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△2,249	△3,149
定期預金の払戻による収入	1,524	2,219
有価証券の取得による支出	—	△499
有価証券の償還による収入	750	—
有形固定資産の取得による支出	△80	△18
有形固定資産の売却による収入	—	160
無形固定資産の取得による支出	△697	△272
投資有価証券の取得による支出	△100	—
その他	△16	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△868	△1,560
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△16	△21
配当金の支払額	△49	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△65	△22
現金及び現金同等物に係る換算差額	25	16
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△717	△1,189
現金及び現金同等物の期首残高	16,556	16,559
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,839	15,370

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売の状況

販売実績

品目	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)			当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)		
	金額 (百万円)	前年同期比 (%)	構成比 (%)	金額 (百万円)	前年同期比 (%)	構成比 (%)
服飾・服飾雑貨	13,340	88.1	72.8	11,944	89.5	69.4
生活関連	4,482	97.7	24.4	4,366	97.4	25.4
その他	508	107.2	2.8	896	176.3	5.2
合計	18,331	90.7	100.0	17,207	93.9	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。